

年末一時金闘争

リヴィノール分会に前年同率・同額回答

札幌合同支部リヴィノールシステム分会は、11月20日に会社から年末一時金要求に対する回答を受けました。11月15日に提出した要求書では「正職員=3.0か月分、準職員=3.0か月分、パートナー職員=3.0か月分、アルバイト職員=一律30,000円、継続雇用職員=一律30,000円」を要求していました。回答は、正職員=1.7か月分、準職員=1.24か月分、パートナー職員=0.61か月分、アルバイト職員=20,000円（週5日以上/5日未満は10,000円）、継続雇用職員=25,000円で、いずれも前年と同率・同額です。

燃料手当・寒冷地手当と年末一時金闘争の報告を

各職場組織（支部・分会）の燃料手当・寒冷地手当闘争と年末一時金闘争の報告（要求内容・要求提出日/回答内容・回答日/妥結内容・妥結日）をお願いします。

札幌ダンプ支部で1人拡大

札幌ダンプ支部で11月に組合員が1人増えました。再加入の仲間です。

トンネルじん肺根絶の賛同署名

道下大樹議員と池田真紀議員から

「トンネルじん肺根絶の賛同署名」が先の総選挙で新しく当選した道下大樹衆議院議員（1区・立憲民主党）と池田真紀衆議院議員（比例・立憲民主党）から寄せられました。11月20日現在で賛同議員は全国で527人（道内は衆議院議員20人中17人=以前に賛同含む/参議院議員・選挙区5人中4人）となりました。

雪の中、11・19戦争させない総がかり行動

安倍9条改憲許さない「3000万署名」を

11月19日、札幌で「戦争させない総がかり行動」がおこなわれ、前日からの雪が20センチ以上降り積もる中300人が参加しました。道平和運動フォーラムの難波優事務局長が「総選挙で与党が多数を占めたが安倍政権が信任されたわけではない。戦争する国づくりを許さないために、安倍9条改憲を許さない3000万署名にとりくもう」と呼びかけ、道憲法共同センターの黒澤幸一共同代表（道労連議長）も「これからも声を上げ続け、市民と野党の共闘で戦争法廃止、改憲阻止を」と訴えました。この日は道路状況によりデモパレードは中止しました。